

資料提供

平成28年12月6日(火)
生活環境部環境政策課長 玉川 明
(担当:課長補佐 坂場 内線 2943)
農林水産部畜産課長 永田 裕
(担当:課長補佐 川上 内線 3980)

水戸市千波湖岸で回収された死亡野鳥における鳥インフルエンザ遺伝子検査
結果について

平成28年12月6日に茨城県水戸市の千波湖において回収されたユリカモメ1羽について、県北家畜保健衛生所が遺伝子検査を実施したところ、H5亜型の鳥インフルエンザウイルスであることが確認されましたので、お知らせします。

今後、環境省が指定する機関において、高病原性鳥インフルエンザウイルスの確定検査を実施しますが、検査結果判明まで数日から1週間程度かかる見込みです。

なお、現時点において、病性は未確定ですのでご注意ください。